

町民大学(全5回)受講者募集!!



生涯学習だより

問 生涯学習推進課
 ☎ (83) 7021
 生涯学習係

町民の皆さんに、多様な学びを提供し、生涯学習を推進できるよう町民大学を企画しました。1回限りの応募も歓迎です！詳細などについては、広報まつだや町公式サイトにてお知らせします。ご参加をお待ちしています。

時 午前10時～11時30分 場 展示ホール

申 各回、開催日3日前まで

全回参加費無料

回	日にち	演題	講師
1	7月4日(土)	今からできるフレイル予防 ～食事と体操～	中北薬品株式会社 管理栄養士 三輪 陽香さん
2	9月26日(土)	Let's Sing! ゴスペル ～声と身体をつなげて、 元気になる時間～	ピアノ講師・ゴスペル講師 Music School主宰 松井 真理さん
3	11月14日(土)	世界一周一人旅 ～忘れられない人たちとの出会い～	作家、南足柄市社会教育委員 花いっばいカフェ代表 久富 みちよさん
4	11月28日(土)	歴史(詳細未定)	高校教諭 遠藤 孝徳さん
5	12月5日(土)	(兼)人権教育講演会 映画上映会 「めぐみ～引き裂かれた家族の30年～」	

松田 文化財探訪

My 二宮尊徳翁小伝 その11

文化財保護委員 草門 隆

難村再建への情熱の源泉は？

江戸時代後期に600もの村々などの再建を行ったと言われる、その能力や情熱の源はどこからか考えてみました。金次郎の祖父は一代で田畑2・3畝の自作農兼地主でしたが、金次郎5歳の時、酒匂川が氾濫し一夜にして田畑は砂塵の荒野になりました。

「栢山の善人」と言われ向学心の強い(蔵書多数)父・利右衛門は金次郎14歳の時に死去、曾我別所村の川久保家から嫁いだ母・よしは慈悲深い人でしたが16歳の時に失いました。そのため、幼少期の美談が多々あります。

また、自家や服部家の再生などを成し遂げ、時に金次郎(32歳)は、文政元(1818)年、藩主・大久保忠貞公に「農民として良く勤めた者」として酒匂橋(小田原)の上流右岸で表彰されました。

その表彰状の中に「その身

はもちろん、村為にも相成り」とあり、翁はこの「村為」の言葉に心を大きく揺さぶられました。自分のために懸命に取り組んできたことが、実は村のために役立っていたということで、翁はこれを「自他振替」(自分ごとが他人のため)と言います。殿様からの善行表彰(承認行為)を受けたことが、翁の開眼・エネルギー源となりました。翁は折りあるごとに人々を表彰し実績一覧表(金・農具の褒美も記載)も作成(現存)。それを村民に開示(可視化)し、勤労へのやる気を刺激しています。このような活動の心根は両親のDNAでしょう。



写真 酒匂河原表彰の図(報徳博物館所蔵)